



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 植木組

コード番号 1867 URL <http://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 水島 和憲

TEL 0257-21-3986

四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,704	△26.8	△164	—	△147	—	△106	—
28年3月期第1四半期	7,796	29.9	166	—	191	—	126	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △178百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 274百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△3.22	—
28年3月期第1四半期	3.83	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	34,430	17,041	49.4
28年3月期	38,943	17,468	44.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 17,002百万円 28年3月期 17,435百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	5.2	1,550	△14.6	1,550	△17.4	1,000	△12.8	30.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社ホームテリアユー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	34,367,644 株	28年3月期	34,367,644 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,262,623 株	28年3月期	1,262,223 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	33,105,069 株	28年3月期1Q	33,107,530 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善など緩やかな回復基調が続いているものの、円高傾向や、英国のEU離脱決定による金融市場の混乱など景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社グループの中核である建設産業は、首都圏を中心に引続き民間設備投資と公共投資が堅調で、受注環境は良好に推移したものの、地方圏では力強さを欠き、新潟県内においては、公共の建築部門以外は低調に推移致しました。

このような経営環境の中、当社グループは、市場の環境変化に即応し、品質確保を重点に鋭意事業活動を展開してまいりました結果、受注増に伴い手持ち工事は増加しましたが、前期にあった大型繰越工事の売上が今期少なかったことから、第1四半期の売上高は、57億4百万円（前期比26.8%減）となりました。

損益面につきましては、売上高減少に伴い特に土木部門で工事利益額が減少したことから売上総利益7億29百万円（前期比28.1%減）となり、経常損失は1億47百万円（前年同期は経常利益1億91百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億6百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億26百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (建設事業)

建設事業におきましては、大型工事の売上の減少等により、売上高は48億62百万円（前年同期比30.1%減）となり、セグメント損失は1億25百万円（前年同期はセグメント利益87百万円）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡しが第4四半期連結会計期間に偏る傾向があるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上増加等により、売上高は2億43百万円（前年同期比3.1%増）となり、セグメント損失は12百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。

#### (建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売量の減少により、売上高は1億円（前年同期比6.5%減）となり、セグメント利益は22百万円（前年同期比33.9%減）となりました。

#### (その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェア開発及び販売事業の売上増加等により、売上高は4億98百万円（前年同期比1.1%増）となり、セグメント利益は23百万円（前年同期比57.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の減少等により前連結会計年度末より45億12百万円減少し、344億30百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末より40億85百万円減少し、173億89百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払等により、前連結会計年度末より4億27百万円減少し、170億41百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成28年6月1日付で当社の連結子会社でありました株式会社ホームテリアユーは、同じく当社の連結子会社である植木不動産株式会社を存続会社とする吸収合併を行ったことにより、連結の範囲から除外しております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,611,079	5,414,026
受取手形・完成工事未収入金等	11,790,218	5,125,916
販売用不動産	243,817	236,325
商品	3,536	3,536
未成工事支出金等	3,407,395	5,845,132
材料貯蔵品	61,488	61,135
その他	1,284,842	1,266,175
貸倒引当金	△14,746	△7,623
流動資産合計	22,387,632	17,944,626
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	5,258,059	5,186,219
土地	7,693,667	7,688,728
その他(純額)	1,127,963	1,185,370
有形固定資産合計	14,079,691	14,060,319
無形固定資産	163,985	160,587
投資その他の資産		
その他	2,465,750	2,413,244
貸倒引当金	△153,820	△147,827
投資その他の資産合計	2,311,930	2,265,416
固定資産合計	16,555,607	16,486,323
資産合計	38,943,240	34,430,949

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,219,404	6,469,618
短期借入金	4,612,040	2,587,140
未払法人税等	360,746	45,821
未成工事受入金	1,235,489	2,135,279
引当金		
賞与引当金	819,488	252,783
役員賞与引当金	33,854	—
完成工事補償引当金	63,533	61,278
工事損失引当金	5,467	6,907
その他	1,327,990	1,180,771
流動負債合計	16,678,015	12,739,599
固定負債		
長期借入金	704,810	668,600
引当金		
役員退職慰労引当金	171,629	154,658
債務保証損失引当金	111,939	109,932
退職給付に係る負債	1,738,419	1,702,275
資産除去債務	40,833	40,988
その他	2,029,119	1,973,651
固定負債合計	4,796,751	4,650,106
負債合計	21,474,767	17,389,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	7,200,323	6,845,499
自己株式	△161,568	△161,656
株主資本合計	17,713,838	17,358,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196,618	109,190
土地再評価差額金	△279,607	△279,634
退職給付に係る調整累計額	△195,816	△186,365
その他の包括利益累計額合計	△278,805	△356,809
非支配株主持分	33,439	39,126
純資産合計	17,468,473	17,041,243
負債純資産合計	38,943,240	34,430,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	7,796,703	5,704,567
売上原価	6,782,164	4,974,892
売上総利益	1,014,538	729,674
販売費及び一般管理費	847,803	893,738
営業利益又は営業損失(△)	166,734	△164,064
営業外収益		
受取利息	192	124
受取配当金	19,338	18,928
受取保険金	7,025	—
受取手数料	1,300	1,400
その他	7,466	7,313
営業外収益合計	35,322	27,766
営業外費用		
支払利息	9,346	9,314
その他	1,555	1,626
営業外費用合計	10,901	10,940
経常利益又は経常損失(△)	191,155	△147,238
特別利益		
固定資産売却益	—	1,688
投資有価証券売却益	477	—
特別利益合計	477	1,688
特別損失		
固定資産売却損	3	6
固定資産除却損	4,542	5,419
投資有価証券評価損	—	8,440
減損損失	20,542	5,638
特別損失合計	25,088	19,503
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	166,544	△165,053
法人税等	27,981	△64,180
四半期純利益又は四半期純損失(△)	138,563	△100,873
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,886	5,687
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	126,677	△106,560



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	138,563	△100,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	146,230	△87,428
退職給付に係る調整額	8,506	9,450
土地再評価差額金	△18,418	—
その他の包括利益合計	136,317	△77,977
四半期包括利益	274,881	△178,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,994	△184,538
非支配株主に係る四半期包括利益	11,886	5,687

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	6,960,632	235,968	107,047	7,303,648	493,054	7,796,703	—	7,796,703
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,530	19,288	1,735	22,554	29,892	52,447	△52,447	—
計	6,962,163	255,257	108,782	7,326,203	522,947	7,849,150	△52,447	7,796,703
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	87,641	△2,195	33,826	119,272	54,723	173,995	△7,260	166,734

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△7,260千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	4,862,919	243,226	100,080	5,206,226	498,341	5,704,567	—	5,704,567
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	839,017	23,620	1,644	864,282	30,754	895,036	△895,036	—
計	5,701,937	266,847	101,724	6,070,509	529,095	6,599,604	△895,036	5,704,567
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△125,567	△12,371	22,365	△115,573	23,042	△92,530	△71,533	△164,064

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△71,533千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 4. 補足情報

提出会社単独の建設事業受注高、売上高及び繰越高の状況

(単位：百万円)

		前第1四半期累計期間 (H27.4.1~H27.6.30)				当第1四半期累計期間 (H28.4.1~H28.6.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 高	土木	1,679	3,376	5,055	56.7	4,938	2,303	7,241	57.6	2,185	43.2
	建築	892	2,971	3,863	43.3	1,282	4,050	5,332	42.4	1,469	38.0
	計	2,571	6,347	8,919	100.0	6,220	6,353	12,574	100.0	3,654	41.0
	構成比(%)	28.8	71.2	100.0		49.5	50.5	100.0			
売 上 高	土木	1,745	1,342	3,088	45.7	1,475	1,226	2,702	48.6	△385	△12.5
	建築	360	3,308	3,669	54.3	352	2,506	2,858	51.4	△810	△22.1
	計	2,106	4,650	6,757	100.0	1,827	3,733	5,561	100.0	△1,195	△17.7
	構成比(%)	31.2	68.8	100.0		32.9	67.1	100.0			
繰 越 高	土木	10,796	5,491	16,288	65.6	16,145	6,030	22,176	58.0	5,888	36.1
	建築	1,585	6,954	8,539	34.4	3,745	12,327	16,073	42.0	7,534	88.2
	計	12,381	12,446	24,827	100.0	19,891	18,358	38,249	100.0	13,422	54.1
	構成比(%)	49.9	50.1	100.0		52.0	48.0	100.0			